



平成25年7月5日

各 位

会 社 名 Oak キャピタル株式会社
代表者名 代表取締役会長兼CEO 竹井 博康
(コード番号3113 東証第二部)
問合せ先 広報・IR室長 桐村 康司
(TEL. 03-5412-7700)

株式会社ソフトフロントに対する(第三者割当増資引受)投資実行のお知らせ

当社はこのたび、株式会社ソフトフロント(JASDAQ 2321、以下「ソフトフロント」)の成長支援を目的とした総額3億円の投資を決定いたしましたので、その概要に関し下記の通りお知らせいたします。

記

1. ソフトフロントの成長戦略の概要

ソフトウェアの企画・開発を行うソフトフロントは、インターネット通信技術の応用分野に取り組んでおり、提携先のNTTグループとの共同開発等の中でIP電話やビデオ会議関連の技術力を向上させてまいりました。現在では、これらの開発分野で業界トップレベルの技術力を誇っております。

同社は、自社の技術的な優位性を背景に、先般策定した中期経営計画に基づき、アジアマーケットを中心とする海外展開を新たな成長基盤へ育成させる事に重点を置いた成長戦略を推進しており、このたび、それぞれの領域における事業開発及び研究開発を目的とする投資資金を調達いたします。

同社の成長戦略の概要は以下の通りです。

- ① アジアを中心とする海外マーケットの開拓と事業開発
 - ・アジアを中心とした海外マーケットで事業を構築する
 - ・高度経済成長が進むベトナムに子会社、Softfront Vietnam Co., Ltd. を設立し、市場開拓を進める
 - ・これまでに培ったインターネット通信技術を活用した製品のアジア展開を図る
- ② サービス事業を新たな成長基盤へと育成
 - ・デジタルポスト事業に続き、新たなサービス事業を立ち上げ、新たな収益源を確立する
 - ・ユーザが求める価値あるサービスを、パートナー企業と共同で開発し育成する

2. 当社の成長支援投資の目的

当社は、当社の企業ネットワークやノウハウを活用し、成長戦略の策定、新規事業の企画・提案、事業提携支援、営業推進支援など、投資先企業、及び投資先候補の企業向けに成長の後押しとなる支援を行っております。純投資の場合も資金支援のみではなく、投資先の成長、企業価値の向上に重点を置き、常に成長支援の視点を持ち、投資先の企業価値向上に貢献することを基本方針としております。

当社はこれまで上場企業への支援投資を行ってまいりましたが、多くの案件において、投資先企業の事業育成や企業価値向上への貢献が評価され、投資先株式の株価にも反映されております。

「成長支援投資」分野において、当社は過去3年間で累計73億14百万円(*1)の引受けを行ってまいりました。そのうち、新株の引受け及び新株予約権の権利行使により36億44百万円の株式を取得し、現在までのところ、累計で6億44百万円(利益率17.7%(*2))のネット・キャピタルゲイン(売却益-売却損)を生み出してきております。また、これに加え、一部銘柄について総額35百万円の受取配当金を受領しております。

*注1) 新株の引受け価額の総額に、新株予約権の価額に権利行使による払込み予定総額を加えた金額の総合計を算出し記載しております

*注2) 取得価額に対するネット・キャピタルゲインの比率を記載しております。

3. ソフトフロントへの投資金額3億円の内訳

- ① 新株： 1億円
- ② 新株予約権： 2億円（権利行使による払込み予定総額）
- 合計： 3億円

4. 当社の投資方針と実績

O a k キャピタルは国内外の企業向けに資金調達及び事業成長への支援を実施してまいりました。投資セクターは事業再生投資、事業プロジェクト投資、ブランド投資、IPO投資、上場株投資で構成されており、実績を積み重ねてきました。本年度は活発な株式市場の動きを捉え、成長支援投資（エクイティファイナンスの引受け）を拡大する方針で取り組んでおります。このたびのソフトフロントへの投資は、その一環として行うものであります。

当社投資実績

- ・上場企業向け成長支援投資：セーラー万年筆(株)（東証二部 7992）、
（株）フライトシステムコンサルティング（東証マザーズ 3753）など
- ・事業プロジェクト投資： デジタルポスト(株)、軽井沢エフエム放送(株)など
- ・ブランド投資： クリストフルジャパン(株)（フランス製銀食器の世界的ブランド）、
（株）山田平安堂（宮内庁御用達の漆器の名門）など

5. ソフトフロントの概要（平成25年3月31日現在）

- (1) 商号：株式会社ソフトフロント（JASDAQ 2321）
- (2) 代表者：代表取締役社長 阪口 克彦
- (3) 所在地：札幌市中央区北9条西15丁目28番地196
（東京本社）東京都港区赤坂4丁目2番19号
- (4) 設立：平成9年（1997年）4月
- (5) 事業内容：ソフトウェアの受託開発、販売、技術支援等
- (6) 決算期：3月
- (7) 従業員数：61名
- (8) 事業所：東京、札幌
- (9) 資本金：27億92百万円
- (10) 発行済株式総数：92,002株
- (11) 株主構成：村田 利文 8.37%、NTTインベストメント・パートナーズファンド投資事業組合 6.22%、他
- (12) URL：<http://www.softfront.co.jp/>
- (13) 最近3年間の業績（非連結）

（単位：百万円）

決 算 期	平成23年3月期	平成24年3月期	平成25年3月期
売上高	783	773	549
営業利益	10	△13	△107
経常利益	11	△16	△108
当期純利益	8	△18	△110
純資産	760	745	634
総資産	845	808	759
1株当たり当期純利益（円）	92.09	△201.01	△1,200.87
1株当たり純資産（円）	8,262.65	8,061.65	6,860.78

（注）△は損失を示しております。

6. 今後の予定

払込期日：平成25年7月23日

以上